

理学部物理学科 新入生歓迎談話会

物理学と原発事故

福島第一原発事故に際して、放射線とその基礎にあたる物理学の考え方、知識が国内のみならず全世界的に注目され、必要とされています。本談話会では、主として物理学科の学生を対象に、放射線の基礎知識、及び原発問題に対して物理学を学ぶものとして知っておくべき事についての講演を行い、十分な時間を取って議論する会を行います。

対象：物理学科全学生、物理学専攻全大学院生、物理学科教員（他学科・他学部参加可）

2011年4月25日 4342教室

13:00 - 14:00 第一部

講演1：「放射線の基礎知識」 物理学科教授 栗田和好

放射線の物理学、放射線防護の知識

講演2：「原発事故への対応」 物理学科准教授 村田次郎

原発と物理、事故後の物理学者の活動

質疑討論：物理学科全教員＋参加学生

自由形式での討論を行います

14:00 -15:00 第二部

懇談会：全員

二年生以上の学部生、大学院生、教員と新入生の交流会です。

お茶菓子が出ますので楽しく歓談してください

新一年生・教員には、午前中のテスト終了後に昼食を配ります。12:15-13:00は休憩になりますが、新一年生の皆さんは教員への質問、相談時間として活用して下さい。